研修事例

研究開発人材育成

# 次世代技術活用人材育成事業

支援先

県内中小企業

# 【概要】

本事業は、県内企業において研究開発人材の育成を目的とし、平成28年度から実施しております。人材育成を課題に上げる企業は多く、「自社製品の開発を始めたい、増やしたい」「そのための人材を育てたい」という要望に対応し、以下の3つの研修を実施しました。

## ①基礎コース

期 間:令和2年8月20日、9月2日、

9月10日、9月16日 (4日間 全9講義)

修了者:16社21名

内 容:研究開発に必要な基礎知識の修得

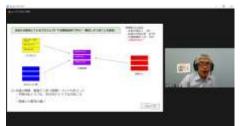


図1 基礎コースの様子(ウェビナー)

# ②技術修得コース

期 間:令和2年9月1日以降随時

(各設備 半日程度)

修了者:23 社94名(令和3年2月末時点) 内容:研究開発に必要な操作技術の修得



図2 技術修得コースの様子

### ③課題解決コース

期 間:令和2年10月1日から

令和3年1月29日まで

修了者:7社8名

内 容:中小企業等の技術課題を解決しな

がら開発手法を修得(4コース制)

#### 表1 基礎コース内容

課程	実施内容
共通カリキュラム	センターの業務紹介、知的財産、 産学官金連携など
開発設計者	自社製品開発事例、製品開発、 プロジェクトマネジメントなど
マネジメント	市場とマーケティング、技術戦 略、標準化など

#### 表2 技術修得コース内容

コース	対象機器
計測機器・ 材料試験・ 産業用ロボット	三次元測定器、3D プリンタ、産業用ロボット安全特別教育(教示・検査、実技のみ)、スガ摩耗試験機など
分析機器· 性能試験	元素分析ユニット付走査型電子顕微 鏡、赤外分光光度計など
EMC 試験・ 宇宙関連機器	RF イミュニティ機器、EMI 機器、耐ノ イズ試験機、電磁界可視化装置など
射出成形機	射出成形機
耐候試験・ 材料試験	分光測色計、メルトインデクサなど
分析機器	X 線回析装置、蛍光 X 線分析装置、熱 分析装置など

#### 表3 課題解決コース内容

- '	
コース	実施内容
材料評価技術	材料の試験・分析・評価技術など
CAE 解析	解析・シミュレーション技術など
地域資源活用	アミノ酸分析など
IoT 活用	在庫管理システム・画像処理技術など

## 【研修の成果】

課題解決コースの CAE 解析コースを受講した株式会社アート科学では、研修で修得した流体解析手法を活かし、自社の解析依頼の受注に繋げています。同じく IoT 活用コースを受講した株式会社西野精器製作所では、研修を通して開発した在庫管理システムを社内に導入・活用しています。

#### 基礎となった事業 ○ 令和2年度 次世代技術活用人材育成事業

**現在の担当グループ** I T・マテリアルG グループ長 若生 進一 TEL:0296-293-7482

技 師 中山 恵介 会計年度職員 沖島 由幸 会計年度職員 田畑 彰文